

令和4年度

多治見市立小学校・中学校

# 福祉共育のまとめ

令和4年度に市内の小中学校で行われた福祉共育や体験活動をまとめました。

コロナ禍で、高齢者や障がい者の疑似体験による思いやりの心の育成、地域や通学路の環境美化による社会貢献活動（ボランティア活動）、高齢者とのふれあい交流など様々な取り組みがされました。

今後の取り組みの参考にしていただければ幸いです。

社会福祉協議会では、こうした学校で行われる福祉共育や体験活動を支援させていただきますので、お気軽にご相談ください。

## 掲載ページ

|                        |              |
|------------------------|--------------|
| <a href="#">養正小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 1  |
| <a href="#">精華小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 3  |
| <a href="#">共栄小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 5  |
| <a href="#">昭和小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 7  |
| <a href="#">小泉小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 9  |
| <a href="#">池田小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 11 |
| <a href="#">市之倉小学校</a> | ・ ・ ・ ・ ・ 12 |
| <a href="#">滝呂小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 13 |
| <a href="#">南姫小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 15 |
| <a href="#">根本小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 17 |
| <a href="#">北栄小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 19 |
| <a href="#">脇之島小学校</a> | ・ ・ ・ ・ ・ 21 |
| <a href="#">笠原小学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 23 |
| <a href="#">陶都中学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 25 |
| <a href="#">多治見中学校</a> | ・ ・ ・ ・ ・ 27 |
| <a href="#">平和中学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 29 |
| <a href="#">小泉中学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 31 |
| <a href="#">南ヶ丘中学校</a> | ・ ・ ・ ・ ・ 33 |
| <a href="#">北陵中学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 35 |
| <a href="#">南姫中学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 37 |
| <a href="#">笠原中学校</a>  | ・ ・ ・ ・ ・ 39 |

令和5年4月

社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会 地域福祉課

電話25-1134 FAX25-1132

# 養正小学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【体験活動を通して、差別・偏見のない持続可能な福祉活動を考える】

### 内 容

体験や交流活動を通して、身のまわりの福祉について調べたり考えたりする。（募金活動、障がい疑似体験、あいさつ運動、育友会活動との連携）

### 児童のコメント

車いすなどの福祉体験活動、児童会による赤い羽根募金活動、運動会の「おもいやり席」、110番の家へもっていく「花苗づくり」は、毎年、学校で取り組んでいます。私達の知っていることは、まだまだ限られているので、話を聞いたり、目で見たり、実際に体験したりすることで、実際に障がい者や高齢者の目線をもっと経験していきたいです。

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

高齢者疑似体験や車いす体験だけでなく、パラリンピックのアイスホッケー選手を招き、差別・偏見をなくしていく視点をさらに広げることができた。また、高齢者や幼児、障がい者の気持ちを考え、思いやりの心や態度を培うことができた。

### △今後の課題

コロナウイルス感染症予防に配慮しながら、活動内容を工夫していくこと。  
年間を通して、計画的に活動を行うこと。

○

## ○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                                                                       |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | 鼓笛演奏を発表する場で、地域の方と交流できた。(運動会・たじみまつり鼓笛隊パレード・150周年記念式典)<br>「たじみべんかた」を監修した卒業生を講師として、全校かるた大会を行った。(150周年記念式典)      |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | 児童の福祉体験や校内の異学年交流活動を、学年通信、校報、HPなどで、全校児童・保護者・地域の方にお知らせをした。                                                     |
| 調査・研究(地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等) | 2020 東京オリ・パラリンピック開催を通してボッチャや車いすを使ったスポーツ等を知ることができた。今年は、パラアイスホッケー選手を招くことで、実際に見たり、聞いたり、体験したりする活動へと視点を広げることができた。 |

## ○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                                                                                       |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | 一人暮らしや福祉施設入所の方へ、6年生が年賀状交流をした。コロナ禍のため、施設に入っの見学や訪問はできなかった。                                                                                                                     |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | 育友会の家庭教育活動・卒業生と連携し、SDGS「服のチカラ」プロジェクトを行った。校内に回収用の箱を4箇所設置し、まだ使用可能な服のリサイクル活動を行った。<br>2年生の生活科まち探検、4年生の社会科まち探検を実施した。感染予防に配慮しながら、地域の方に説明を受けるなど交流を深めることができた。                        |
| 学校行事への招待       | 令和4年度は、養正小学校開校150周年記念であり、式典には来賓、保護者、地域の方、近隣の幼稚園児を招くことができた。                                                                                                                   |
| 美化・環境整備活動等     | 5年生の総合学習で地域の生田川の美化活動を行った。その後、下校しながら通学路の美化活動と、休日に地域の美化活動を行った。活動を地域まちづくりの方々の協力を得て花の苗の育成をした。日頃お世話になっている「子ども110番の家」へ花の苗を贈呈した。                                                    |
| 福祉体験           | 4年生が車いす体験を校内で行った。また、社会福祉課の出前授業で、パラオリリンピックのアイスホッケー選手の体験談を聞いたり、聴覚障害者の話を聞いた。                                                                                                    |
| 学校行事外の参加活動     | 養正公民館祭りに、各学級から作品(習字・絵画)を出品した。<br>また、児童会から公民館の餅つき大会等の行事にも参加呼びかけをした。                                                                                                           |
| 収集・募金活動        | 児童会中心に赤い羽根共同募金への呼びかけと募金活動を行った。<br>「心のとも」活動を特別支援学級の児童を中心に行った。計画から封筒作成・全校放送によるよびかけ・注文等、活動全般を進めた。                                                                               |
| 学校間の情報交換・交流等   | 近隣の多治見高校の生徒が来校し、6年生の外国語授業に参加した。(各クラス年2回)外国語指導教師とともにコミュニケー<br>ション活動の補助を行った。<br>多治見工業高校デザイン科の2年生に、150周年記念のロゴマーク作成依頼をした。記念式典に生徒を招待した。<br>150周年記念式典に近隣の幼稚園児も招待し、バルーンリリースを一緒に行った。 |
| その他            |                                                                                                                                                                              |





# 精華小学校



## ○ 今年度の重点活動

|                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>テーマ</b><br><b>【障がいについて正しく知ろう】</b>                                                                  |
| <b>内 容</b><br>車イス体験, アイマスク体験<br>聴覚障がいの方の話を聞く会<br>高齢者体験                                                |
| <b>児童のコメント</b><br>徳留さんの話を聞いて、障害があるからではなく、困っている人がいたらみんなで助け合えることが大切だと思いました。夢に向かって頑張っている徳留さんはすごいなと感じました。 |

## ○ 活動面での総括

|                                                                                                                                        |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>◎評価できること</b><br>・車イス, アイマスク等の体験的な活動を少人数のグループで行うことができたこと<br>・今年度は、聴覚障がいの方の話を直接聞き、学ぶことができたこと<br>・高齢者体験の学習をすることで、高齢者のことを身近に感じることができたこと |
| <b>△今後の課題</b><br>・新型コロナウイルス感染への対策をとること                                                                                                 |

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                             |
|--------------------------------|----------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                |                                                    |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | ・福祉委員会による「赤い羽根共同募金」の呼びかけ<br>・特別支援学級による「心の友運動」の呼びかけ |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） |                                                    |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                             |
|----------------|----------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 |                                                    |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・高齢者（独居老人）への年賀状（4年生）                               |
| 学校行事への招待       |                                                    |
| 美化・環境整備活動等     |                                                    |
| 福祉体験           | ・4年生の総合的な学習の時間におけるアイマスク体験，車イス体験，聴覚障害の方の話を聞く会、高齢者体験 |
| 学校行事外の参加活動     |                                                    |
| 収集・募金活動        | ・アルミ缶回収<br>・赤い羽根共同募金                               |
| 学校間の情報交換・交流等   | ・居住地校交流（東濃特別支援学校）                                  |
| その他            |                                                    |



# 共栄小学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【花いっぱい運動や太鼓学習の体験を通して、地域の方や文化とふれあい郷土愛をはぐくむ。】

### 内 容

- ①学校で育てた花を地域に配布し、花いっぱいの共栄にして地域の方に喜んでいただく。
- ②地域の文化の一つである太鼓を地域の方から学び、自分たちが育つ地域のことをより深く理解する。

### 生徒のコメント

私たちが育てた花が地域のいたるところに飾ってあり、とてもうれしく誇らしく思いました。

地域の文化である太鼓について一年間を通して学びました。実際に太鼓をたたいていると普段音楽で学ばないようなリズムが感じられて楽しくなりました。

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

コロナ禍の中でもできる体験として「花いっぱい運動」花を育てよう題して、種からマリーゴールドを育てた。地域にかざってもらうために、引き渡し式を行った。「太鼓学習」を郷土の文化学習と題して、宮太鼓のたたき方を地域の先生に教わった。これらの活動を通して、地域の新しい側面にふれたり地域の方との交流が深まったりした。どの児童にも「この地域で生まれ育ってよかった。」という気持ちを育むことができた。

### △今後の課題

- ・今後も、この二つの活動を継続していきたい。
- ・児童の取組や活動について地域等に広報していくことを考えていきたい。

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                         |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                |                                |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              |                                |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） | 地域の方から、地域太鼓の伝統や歴史について学んだ。（3年生） |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 |                                                                                                       |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | 花いっぱい運動を通して、地域の美化活動に関わった。（3年生）<br>太鼓学習を通して、地域の文化について理解を深めた。（3年生）                                      |
| 学校行事への招待       |                                                                                                       |
| 美化・環境整備活動等     | ボランティア委員会による、アルミ缶の回収活動を行った。                                                                           |
| 福祉体験           | 車いす・白杖等の介護設備の使用体験を通して、障がい者福祉や老人福祉についての理解を深めた。（5年生）                                                    |
| 学校行事外の参加活動     |                                                                                                       |
| 収集・募金活動        |                                                                                                       |
| 学校間の情報交換・交流等   |                                                                                                       |
| その他            | 全校児童の人権意識を高めることを目的に、委員会活動を中心に「さわやか挨拶運動」「ハピポカ言葉がけ運動」を行った。（児童会活動）<br>5年生が、社会福祉協議会の方から共栄校区の福祉の実態について学んだ。 |





# 昭和小学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【地域への貢献活動を引継ぎ、福祉活動を通して、福祉に対する意識向上を図る。】

### 内 容

自分とは違う環境の中で生活している人々の不自由さを知ったり、地域の人たちに貢献できる活動を考え、体験したりすることができる。

### 生徒のコメント

アイマスクや車いすなど、実際に体験すると、生活がとても不自由なことがわかった。障がいのある方を差別するのではなく、これから、自分は何ができるのかを考えていきたい。

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

4年生では、アイマスク体験や障がい者擬似体験、福祉センター見学などを通して、障がいのある方に対しての思いやりの気持ちと福祉に対する理解を得ることができた。花いっぱい活動では、地域貢献する気持ちを育てるとともに地域活動に参加することができた。手紙を書くことで独居老人の方と交流を図った。

### △今後の課題

今年度、購入した白杖の使い方を考えていかなければならない。偏った学年のみならず、全校として活動できることを考えていきたい。広報活動(新聞づくりやお昼の放送など)についても工夫していく必要がある。また、「人と接する際に大切にすべき心構え」や「思いやりの気持ち」など実際の生活で生かすことができるようにする。

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                                                     |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | ・聴覚障がいの方を講師として招き、手話の仕方や障害のある方への接し方等について講演をしていただいた。                                         |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | ・思いやりの大切さについて、学年通信、校報「昭和」などに掲載して、地域の施設等に広めた。4年生が、自分たちで調べたことを保護者に発表した。また、調べたことを新聞にまとめて掲示した。 |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） |                                                                                            |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                                                                     |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | ・4年生が「総合的な学習の時間」で聴覚障がい、視覚障がい等について調べたり、障がいや福祉について考えたりした。<br>・福祉センターに見学に行き、学んだことや体験したことを新聞にまとめた。                                                             |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・4年生が、校区内在住のお年寄り(独居老人)へ年賀状を出した。お年寄りからの返信等もあり、児童だけでなく、学校職員にも活動の意義を伝えることができた。(社会福祉協議会との連携)                                                                   |
| 学校行事への招待       |                                                                                                                                                            |
| 美化・環境整備活動等     | 花いっぱい運動<br>地域の方々が種をまいて育てた苗を引き継ぎ、児童は花が咲くまで大切に育て、地域の方々や様々な施設に贈呈した。通学路でいつも見守ってくださっている方への感謝の気持ちをもって育て、校区地域の施設等(市民病院、老人介護施設、保育園など)にプランターや鉢植えを贈った。励ましの手紙も書いて添えた。 |
| 福祉体験           | ・「総合的な学習の時間」でアイマスク体験をして、視覚障がいについて調べたり、疑似体験をしたりした。また、車いすに実際に乗って、身体が不自由な方の大変さを体験した。<br>・車いすバスケットの選手を招聘し、実際に車いすを使っのバスケット体験を行った。(5. 6年生)                       |
| 学校行事外の参加活動     |                                                                                                                                                            |
| 収集・募金活動        | ・赤い羽根運動では、体育参観日に来場者に募金活動を行い、活動して得たお金を福祉センターに渡した。                                                                                                           |
| 学校間の情報交換・交流等   |                                                                                                                                                            |
| その他            |                                                                                                                                                            |



# 小泉小学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【思いやりと感謝の気持ちのあふれる子】

### 内容

視覚しょうがいがある方の体験（白杖体験・アイマスクの体験）や、車椅子体験を通して、しょうがいでの不便になる場所を見つけ、自分ができることを考える。

### 生徒のコメント

目が見えないとどんなことが大変なのか体験をしてみてはじめて分かりました。私たちにできることがあったら、声をかけたいと思いました。

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

白杖体験・アイマスク体験、視覚しょうがい者の方の講話、車椅子体験など多様な福祉体験をしたことで福祉についての理解が深まり、相手の立場に立って考えることの大切さがわかった。

### △今後の課題

福祉体験を通して学んだことを、自分の身近な人や地域で出会った体の不自由な人に対する行動に移せるようにすること。

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                       |
|--------------------------------|------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | ・特記事項なし                      |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | ・学習したことや講話を聞いて学んだことを新聞にまとめた。 |
| 調査・研究(地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等) | ・特記事項なし                      |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                              |
|----------------|-------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | ・特記事項なし                             |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・独居高齢者との年賀状の交流                      |
| 学校行事への招待       | ・昔遊び交流(3年生)                         |
| 美化・環境整備活動等     | ・環境委員の花植え活動                         |
| 福祉体験           | ・アイマスク体験<br>・白杖体験<br>・視覚しょうがい者の方の講話 |
| 学校行事外の参加活動     | ・特記事項なし                             |
| 収集・募金活動        | ・赤い羽根共同募金(児童会)                      |
| 学校間の情報交換・交流等   | ・特記事項なし                             |
| その他            | ・特記事項なし                             |





# 池田小学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【福祉体験を通して、福祉への関わりを考えよう。】

### 内容

車いす体験、アイマスク、白杖体験、聴覚障がいの方の話を聞く会

### 生徒のコメント

車いすに乗って普通に進むときは怖くなかったけど、段差や坂になると斜めになって落ちそうで怖かった。少しの坂を上ることも大変で、押してもらえるととても楽しかった。車いすで困っている人がいたら声をかけていきたいと思った。

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

車いす体験、アイマスク、白杖体験、聴覚障がいの方の話を聞く会など、体験的な活動を行うことができた。

### △今後の課題

新型コロナウイルス感染対策の中での体験、聞く会となった。



○ 広報・啓発活動のまとめ

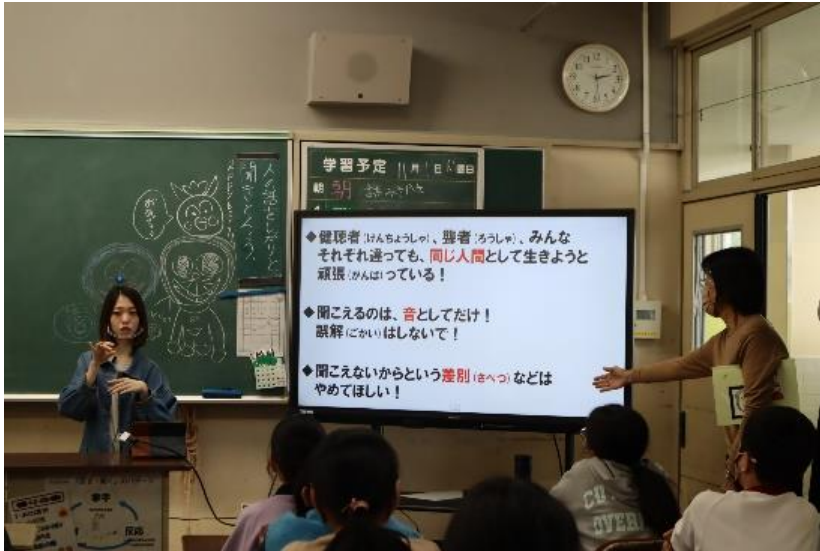
| 活動の分野                            | 具体的な内容                 |
|----------------------------------|------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                  |                        |
| 学校新聞, 児童・生徒会新聞等の作成               | ・児童会による「赤い羽根共同募金」の呼びかけ |
| 調査・研究(地域・施設調査, 福祉マップ, バリアフリー調査等) |                        |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                             |
|----------------|----------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 |                                                    |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・高齢者(独居老人)への年賀状                                    |
| 学校行事への招待       |                                                    |
| 美化・環境整備活動等     |                                                    |
| 福祉体験           | ・5年生の総合的な学習の時間におけるアイマスク, 白杖体験, 車いす体験, 聴覚障害の方の話を聞く会 |
| 学校行事外の参加活動     |                                                    |
| 収集・募金活動        | ・赤い羽根共同募金                                          |
| 学校間の情報交換・交流等   | ・居住地校交流(東濃特別支援学校)                                  |
| その他            |                                                    |



# 市之倉小学校



## ○ 今年度の重点活動

|                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>テーマ</p> <p>【障がいについて理解しよう】</p>                                                                                                                   |
| <p>内 容</p> <p>今年度は、障害をもつ方を講師に招き、講演や体験活動を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 聴覚障害について知ろう。</li> <li>2. 車いすバスケットボール選手と交流しよう</li> </ol> |
| <p>児童のコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耳が聞こえない方への配慮の仕方が分かった。</li> <li>・車いすに乗ってもいろんな事ができるのすごかった。</li> </ul>                         |

## ○ 活動面での総括

|                                                                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>◎評価できること</p> <p>障害をもつ方の生の声を聞いたり、車いすバスケットボールを体験したりして、障がい者の方たちの思いを知ることができ、自分の身近な存在として認知することができた。また、それぞれの道で頑張(がんば)り活躍している姿を目の当たりにし、児童は感動した様子であった。</p> |
| <p>△今後の課題</p> <p>コロナの感染状況にもよるが、可能な限り、いろんな方を学校にお招きし、お話を聞いたり、体験させてもらったりする活動を数多く計画していく。</p>                                                              |

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                                                                    |
|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | 聴覚障がい者の方を招いて6年生に授業をしていただいた。<br>車いすバスケットボールチーム「岐阜 SHINE」の選手を招いて、全校児童対象に講話、高学年に対してバスケットボール用車いすの体験をさせていただいた。 |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              |                                                                                                           |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） |                                                                                                           |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                         |
|----------------|------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | 地域の高齢者に年賀状を送った。<br>民生委員に協力を依頼して、6年生の訪問交流を計画中。  |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | 市之倉森づくり<br>・森林学習<br>・間伐体験                      |
| 学校行事への招待       | 全校体育参観、全校レク                                    |
| 美化・環境整備活動等     | 公民館、児童センターへ訪問し、行事に参加した。<br>町内美化活動にボランティアで参加した。 |
| 福祉体験           | 車いす体験、高齢者疑似体験を行った。                             |
| 学校行事外の参加活動     | 地域一斉清掃活動、市之倉夏祭り、子どもスタッフ活動                      |
| 収集・募金活動        |                                                |
| 学校間の情報交換・交流等   |                                                |
| その他            |                                                |



# 滝呂小学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【福祉に関わる学習を通じて、その状態におかれた方々と共生していく意識や態度を育む。】

### 内 容

身近で、年齢の近い聴覚障がい者のお話を聞くことを通して、障がいについて知り、障がい者と「共に生きる」ことの意味を考える。

### 生徒のコメント

美容師になるという夢をもち、夢の実現に向けて努力しているところが輝いていると思った。障がいに関しての理解を深めたいと感じた。自分も、自分の人生をしっかり生きていきたいと思った。美咲さんの生き方が、魅力的だと思った。

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

障がいを身近なこととして捉え、より深く理解したいと考えることができた。

### △今後の課題

講演会で感じたことを年間を通した学習でより深めていけるようにすること。



○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                   |
|--------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | ・聴覚障がいのある方(笠原小学校卒業生:徳留美咲さん)のお話を聞いた。                      |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              |                                                          |
| 調査・研究(地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等) | ・タブレット端末を活用して、パラリンピックや地域の福祉について各自で課題をもって調べ学習をし、交流や発表をした。 |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                            |
|----------------|---------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 |                                                   |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・独居の方への年賀状作成/送付                                   |
| 学校行事への招待       | ・コロナ禍により中止                                        |
| 美化・環境整備活動等     | ・ボランティア委員愛のアルミ缶回収、花の育成                            |
| 福祉体験           | ・点字作成キットの紹介    ・見守り活動講座を受講<br>・高齢者体験<br>・視覚障がい者体験 |
| 学校行事外の参加活動     | ・少年消防クラブの活動(第4学年)                                 |
| 収集・募金活動        | ・特別支援学級による「えんぴつ屋さん」                               |
| 学校間の情報交換・交流等   |                                                   |
| その他            |                                                   |



# 南姫小学校



## ○ 今年度の重点活動

テーマ

【福祉体験】

内 容

車椅子体験やアイマスク体験 聴覚障がい者の講話

児童のコメント

ガイドヘルパーさんがいると、視覚にしよう害がある方も不安が減ることが分かったの  
で、出会ったときには助けてあげたいです。

## ○ 活動面での総括

◎評価できること

車椅子体験やアイマスク体験を通して、障がい者や高齢者の気持ちになって考える  
学習ができ、優しさや思いやりの気持ちをもって接したいという思いをもつことができ  
た。

△今後の課題

学んだことを生かし、実践する力を付ける。

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                        |
|--------------------------------|-----------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                |                                               |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | 学校報や学校のホームページ、学年通信に掲載し、全校児童、保護者、地域の方への広報を行った。 |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） | 手話やバリアフリー、ユニバーサルデザインについて、テーマを決めて調べ学習を行った。     |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                 |
|----------------|------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 |                        |
| 地域での訪問・交流・体験活動 |                        |
| 学校行事への招待       |                        |
| 美化・環境整備活動等     |                        |
| 福祉体験           | ・5年生児童による車椅子体験とアイマスク体験 |
| 学校行事外の参加活動     |                        |
| 収集・募金活動        |                        |
| 学校間の情報交換・交流等   |                        |
| その他            |                        |



# 根本小学校



## ○ 今年度の重点活動

|                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>テーマ</b><br>【人と人とのつながりを大切に】                                                                                            |
| <b>内容</b><br>学校に来た人が気持ちよくなる環境づくりとして、花壇に花を植える、落ち葉清掃(6年生)、新入生に見てもらえる鉢花づくり(1年生)花壇づくりなどの活動をした。                               |
| <b>生徒のコメント</b><br>200株のパンジーを植えて花壇が美しくなり楽しかった。<br>入学式の頃にチューリップがきれいに咲くのが楽しみになった。<br>いっぱい落ち葉にびっくしたけど、きれいに片付けることができ気持ちよくなった。 |

## ○ 活動面での総括

|                                                                                                                                                                                              |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>◎評価できること</b><br>自らの行動が学校に生活する誰かの心を癒やすことができる体験をさせることができた。また、その活動を見た他学年の児童が、「自分たちもやってみたい」と思える成果を形に残すことができる活動であった。<br>福祉体験として、数年継続している高齢者疑似体験が大変有効であると同時に、聴覚障がいのある方の話を聞くことも児童にとって学ぶことが多くあった。 |
| <b>△今後の課題</b><br>学年単位または2学年程度の人数でしか活動、体験、学習できなかったが、次年度からは全校児童と一緒に活動、体験、学習できるようにしていきたい。また、地域との連携を再開し、身近な人たちとのつながりから学ぶ機会を設けていけるとよい。                                                            |



○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容 |
|--------------------------------|--------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                |        |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              |        |
| 調査・研究(地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等) |        |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                                                   |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 |                                                                                                                                          |
| 地域での訪問・交流・体験活動 |                                                                                                                                          |
| 学校行事への招待       |                                                                                                                                          |
| 美化・環境整備活動等     | 1 年生、6 年生、特別支援学級：春に咲く花で学校を美しくして、新入生や来校者に喜んでもらうために、鉢や花壇にチューリップやパンジーを植えて手入れをした。<br>特別支援学級：誰でも花壇の前でゆっくりと時間を過ごすことができるようガーデンベンチを作製した。         |
| 福祉体験           | 6 年生 高齢者疑似体験として、車いすの移動、指先の不自由さ、早口ではなされると聞き取ることが困難であることなどを体験した。また、聴覚障がいのある方を招いて講演していただき、その生活の困難さなどを知ることができ、ともに社会生活をしていくために必要なことを学ぶことができた。 |
| 学校行事外の参加活動     |                                                                                                                                          |
| 収集・募金活動        |                                                                                                                                          |
| 学校間の情報交換・交流等   |                                                                                                                                          |
| その他            | 1, 2 年生：新入生を迎える会を実施し、2 年生が手作りおもちゃを作製し 1 年生にプレゼントしたり、いっしょに楽しく遊んだりして人とのつながりを大切にする時間を過ごした。                                                  |



# 北栄小学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【地域に貢献しようとする心を育てる】

### 内 容

1. 地域の環境を美しくする活動(清掃活動)を通して、地域に貢献しようとする心を育てる。
2. 日常の身近な福祉活動の体験を通して、社会福祉への理解・関心を高め、思いやりの心を育てるとともに、福祉活動に対する実践意欲を高める。

### 児童のコメント

＜地域の清掃活動を通して＞

- ・通学路やいつも遊ぶ公園をよく見ると、側溝や草むらに空き缶やペットボトル、食べ物の袋が捨てられていてびっくりした。
- ・いつも使っている通学路や遊ぶところがきれいになって、とても気持ちがよかった。

＜福祉活動を通して＞

- ・重度の感音性難聴の方の話を聞いて、身近にいらっしゃる障がいを持った方にも優しく接しなければいけないと思った。

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

- ・普段、歩いている通学路や公園もよく見るとゴミが多く捨てられている。清掃活動を通して、地域に住む一員として美化に努めることの大切さを気づくことができた。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の中で対面して行う授業を自粛していたが、今回、障がい者から実際にお話を聞く機会を設定していただき、身近なこととして学ぶことができた。

### △今後の課題

- ・世の中には、今回の難聴という障がい以外にもたくさんの障がいを持った方がみえる。また、高齢になると人は皆、障がいを持つようになる。他の障がいをもった方々との交流や高齢者との交流を通し、さらなる理解につなげたい。

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                                                    |
|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | 令和４年度は、実施せず。                                                                              |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | 「奉仕作業」として地域の清掃作業の様子をHPで紹介した。（令和４年度２月１７日：地域清掃の奉仕作業）また、おりべネットワークの取材を受け、この清掃活動の様子を放映していただいた。 |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） | 他者理解を深めるため、アイマスクをつけ、目の不自由さを実際に体験した。                                                       |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                                       |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | 令和４年度は、実施しなかった。                                                                                                              |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | 令和４年度は、実施しなかった。                                                                                                              |
| 学校行事への招待       | 令和４年度は、実施しなかった。                                                                                                              |
| 美化・環境整備活動等     | ２月１７日「地域を美しくしよう」と６年生が地域清掃を行った。掃除中に会った地域の方には、進んで挨拶をし、「すごいね。そうじてくれてうれしいわ。ありがとう！」と声を掛けてもらい、もっときれいにしたい！」と美しくする爽快感を味わった子どもたちであった。 |
| 福祉体験           | ・９/１４<br>６年生が、アイマスクをし、目の見えない方の不自由さを感じた。<br>１０/２４<br>重度の感音性難聴の方の話を聞き、相手を思いやる心を育んだ。                                            |
| 学校行事外の参加活動     | 令和４年度は、実施しなかった。                                                                                                              |
| 収集・募金活動        | 令和４年度は、実施しなかった。                                                                                                              |
| 学校間の情報交換・交流等   | 令和４年度は、実施しなかった。                                                                                                              |
| その他            | 令和４年度は、実施しなかった。                                                                                                              |



# 脇之島小学校



## ○ 今年度の重点活動

テーマ

【お年寄りや障がいをもつ方について学ぼう】

【内 容】

福祉体験や調べ学習を通して、学習した内容を学習発表会で発表したり、ポスターとしてまとめたりした。

【児童のコメント】

お年寄りや障がいをもっている方へ優しく声をかけることはもちろん、障がいのある・なしに関わらず、困っている人には「何かお手伝いしましょうか。」と勇気をもって声をかけていきたいです。

## ○ 活動面での総括

◎評価できること

4年生の総合的な学習で行う福祉体験を通して、普段の暮らしでは気づかなかったお年寄りや障がいをもつ方の苦労や、生活の社会の工夫を知ることができ、自分たちにもできることがあることを学ぶことができる。

△今後の課題

福祉体験で学んだことを実際の生活でどう役立たせたかの振り返りをすること。他学年に向けた情報発信のあり方。



○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                                                           |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | ・新型コロナウイルスの感染予防のため、実施できなかった。                                                                     |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | ・福祉体験の様子を学校ホームページで紹介した。<br>・福祉について学習した内容をポスター(模造紙)にまとめて紹介した。                                     |
| 調査・研究(地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等) | ・4年生が福祉体験で学習した内容を、学校行事の学習発表会で発表した。<br>・4年生が福祉に関するテーマを設け、図書館などの本やタブレット(iPad)を使って調べ学習をし、クラスで交流をした。 |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                  |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | ・脇之島地区を中心とした独居老人の方へ、4年生児童が年賀状を送った。                                      |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・3年生が公民館に見学に行き、交流会を行った。<br>・地域の各種の名人を講師に招いて授業を行った。(環境教育、ラジオ体操、書き初め指導など) |
| 学校行事への招待       | ・新型コロナウイルスの感染予防のため、実施できなかった。                                            |
| 美化・環境整備活動等     | 特になし                                                                    |
| 福祉体験           | ・4年生児童が、高齢者疑似体験、車イス体験、盲導犬との歩行体験などを行った。                                  |
| 学校行事外の参加活動     | ・脇之島地域行事に、地域スタッフとして登録されている児童がボランティアで参加した。                               |
| 収集・募金活動        | 特になし                                                                    |
| 学校間の情報交換・交流等   | ・4年生、5年生児童が、居住地交流として、東濃特別支援学校に在籍する児童とオンラインでの交流会を年に数回行った。                |
| その他            | 特になし                                                                    |



# 笠原小学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【学校の敷地をきれいにしよう。(奉仕活動)】

### 内 容

本校は木々が多く、秋になると落葉が後を絶たない。この作業を子ども達の自発的な活動につなげられるようボランティアでの参加を募った。

### 児童のコメント

「はじめは面倒だと思っていたけど、やった後の道がきれいになったのを見てやってよかった。」「自分たちで校内の落葉をきれいにできてよかった。」「人のために働けてうれしかった」「だれかのために活動できて気持ちよかった」「終わったときに先生にありがとうと言ってもらえてうれしかった」

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

- ・勤労奉仕の心を養うにあたって、本当は遊びたい休み時間に、世のため、人のために活動するよさを実感することができた。
- ・大人(教師や校務員)から褒められることを通して、ボランティアで活動することのよさを味わうことができた。

### △今後の課題

- ・次年度以降も日常的、計画的に活動を作り、その都度児童への価値付けを行うことで、本校の奉仕活動(ボランティア)への意識を高めていきたい。

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容 |
|--------------------------------|--------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | ・該当無し  |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | ・該当無し  |
| 調査・研究(地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等) | ・該当無し  |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                                 |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | ・該当無し                                                                                                                  |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・該当無し(感染防止対応)                                                                                                          |
| 学校行事への招待       | ・該当無し(感染防止対応)                                                                                                          |
| 美化・環境整備活動等     | ・落葉を掃く作業を通じてボランティアの意識を高める。また、活動に参加した児童が各学級で価値付けられ、褒められることにより自己肯定感を高めることができた。                                           |
| 障がい者体験         | ・第5学年の児童が、総合的な学習の時間の車椅子体験やアイマスクを着けた歩行体験等、障がい者体験を行った。<br>・第5学年の児童が、聴覚障がいのある方の講話を聞いた。                                    |
| 学校行事外の参加活動     | ・コロナ禍、年4回の資源回収において、各地域で収集・運搬活動の手伝いをし、リサイクルを通して資源を大切にすることについての意識を深めた。<br>・スポレクかさはら2022に参加し、町内の方とふれあった。                  |
| 収集・募金活動        | ・赤い羽根共同募金において、その趣旨について担任を通して児童に伝え、募金の意欲を喚起した。しかし、学校へ金銭を持ってくることに抵抗があるため、PTAと連携し、一般会計から児童一人当り10円を寄付することができた。その価値を児童に伝えた。 |
| 学校間の情報交換・交流等   | ・該当無し                                                                                                                  |
| その他            | ・該当無し                                                                                                                  |



# 陶都中学校



## ○ 今年度の重点活動

|                                                                                                                      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>テーマ</b><br><b>【生徒が自主的に活動する中で、福祉や奉仕の心を育む】</b>                                                                      |
| <b>内 容</b><br>『朝のピックアップボランティア活動』は、昨年度より継続して行っている。『MS J リーダーズによる挨拶活動』月に1、2度実施。学校の3カ所の入口辺りで全校生徒に挨拶がしやすい環境をつくる活動を行った。   |
| <b>生徒のコメント</b><br>自分から挨拶をすることで、明るい雰囲気与生活できることが増えたと思う。挨拶を返してくれる人が増えて嬉しかった。ピックアップボランティアでは、1、2年の参加者がたくさんいたので、これからも続けたい。 |

## ○ 活動面での総括

|                                                                                           |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>◎評価できること</b><br>・生徒主体でボランティア活動を行うことで、自主的に参加する姿が増えた。また、準備や活動に至るまで、自分達の手で行おうとする姿が多く見られた。 |
| <b>△今後の課題</b><br>・今後も生徒会や委員会による組織的なボランティア活動を実施し、全校を巻き込み、生徒の自主性がさらに高まるよう働きかける。             |



○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                 |
|--------------------------------|----------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                |                                        |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | ・生徒会執行部や整美委員会を中心としたボランティア活動の様子を全校放送で紹介 |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） |                                        |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                               |
|----------------|--------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 |                                      |
| 地域での訪問・交流・体験活動 |                                      |
| 学校行事への招待       |                                      |
| 美化・環境整備活動等     | ・ゴミ拾いボランティア活動実施<br>（毎月2～3回、年20回程度実施） |
| 福祉体験           |                                      |
| 学校行事外の参加活動     | ・MSJリーダーズ活動への参加<br>→学校校門でのあいさつ運動     |
| 収集・募金活動        |                                      |
| 学校間の情報交換・交流等   | ・連合生徒会に生徒会役員が参加                      |
| その他            |                                      |



# 多治見中学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【内面の輝きを求めて】

### 内 容

地域で活躍する「輝き隊」の存在意義を、全校生徒が理解し、意欲的に清掃活動や地域行事の支援活動に参加することを通して、自己存在感や自己有用感を高めていく。

### 生徒のコメント

コロナ禍であっても、少しずつ校内や地域の行事が復活して、自分たちの活躍する場(機会)が多くなってきた。伝統の「通学路清掃」なども、年間を通して実施でき、少しでも地域へ貢献できたことがよかった。

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

令和元年度から始めた「生徒リーダーが中心となって動く輝き隊のシステム」により、生徒が自主的に運営し、地域行事や公民館等の催し物にて活躍している。

一方、生徒会(美化福祉委員会)主導の「通学路清掃」など、全校生徒で取り組む地域貢献活動も維持できていることに大きな価値がある。

### △今後の課題

地域から「輝き隊」の活動が期待される中、年々、参加協力依頼が増えてきている。「輝き隊コーディネーター(生徒リーダー)」や校内の担当職員に、過度の負担にならないように、活動量の調整をしていく必要がある。

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                              |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                |                                                                     |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | 学校便り、ホームページ、委員会ポスター、昼の放送、掲示で参加募集を行ったり、活動報告、生徒の活躍や地域からの感謝の言葉を伝えたりした。 |
| 調査・研究(地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等) |                                                                     |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | 7/16「坂上児童館 科学の広場四足とことこロボットづくり」お手伝い<br>10/15「養正幼稚園・地域高齢者交流会 かかしづくり」お手伝い<br>10/29「坂上児童館ハロウィン」お手伝い<br>11/5,6「養正公民館まつり」あそびの広場での運営お手伝い<br>12/3「坂上児童館 園児対象クリスマス会」お手伝い<br>12/10「坂上児童館 小学生対象クリスマス会」お手伝い<br>1/28「養正公民館 もちつき&〇×王にオレはなる!クイズ大会」お手伝い |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | 10/8「滝呂ブラブラまつり」運営・お手伝い<br>【今年度できなかったこと】<br>「うながポーツ」運営・お手伝い                                                                                                                                                                              |
| 学校行事への招待       | 【今年度できなかったこと】<br>体育祭、合唱祭、中庭コンサート への招待                                                                                                                                                                                                   |
| 美化・環境整備活動等     | 校内での花苗育成→滝呂校区青少年まちづくり市民会議主催<br>「花いっぱい運動 花の里親募集」地域に花苗を配付<br>① 春 6/19 ② 秋 12/4<br>校内花壇整備<br>ゴミ拾い登校(通学路清掃)<br>【今年度できなかったこと】<br>29 区(滝呂町)通学路階段清掃、<br>花火大会翌朝の河川敷等清掃                                                                          |
| 福祉体験           |                                                                                                                                                                                                                                         |
| 学校行事外の参加活動     |                                                                                                                                                                                                                                         |
| 収集・募金活動        | 赤い羽根共同募金(11/1~12/9) → 5,344 円                                                                                                                                                                                                           |
| 学校間の情報交換・交流等   |                                                                                                                                                                                                                                         |
| その他            |                                                                                                                                                                                                                                         |



# 平和中学校



## ○ 今年度の重点活動

|                                                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>テーマ</b><br><b>【全校地域清掃】</b>                                                                  |
| <b>内 容</b><br>通学路、昭和公園、遊歩道の清掃活動                                                                |
| <b>生徒のコメント</b><br>今年度は全校にアンケートをとり、掃除場所に土岐川堤防を追加しました。また、通学時に清掃活動を行うなどして、より広い地域を綺麗にしていきたいと思いました。 |

## ○ 活動面での総括

|                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>◎評価できること</b><br>普段自分たちが通っている通学路や遊歩道の清掃活動を行い、集まったゴミの量の多さにやりがいを感じる。地域の方々から励ましや感謝の言葉をいただき、社会貢献活動の意義を自覚できた。 |
| <b>△今後の課題</b><br>全校清掃活動だけではなく、地域を綺麗にする意識をもてるようにしていきたい。                                                     |



○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                             |
|--------------------------------|------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                |                                    |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | ・学校報「平和富士」により、「地域清掃」のようすの活動報告を行った。 |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） |                                    |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                    |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | ・地域の行事にボランティアとして積極的に参加するよう生徒会を中心に取り組んだ。<br>・吹奏楽部の生徒が、意欲的に地域行事に参加して演奏活動を行った。                               |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・2年生の生徒が、「職場体験学習」の一環として、保育園、幼稚園、NPO 法人等へ訪問し、幼児や利用者の方と交流、体験活動を行った。                                         |
| 学校行事への招待       | ・体育祭や合唱祭、財産交流会等の行事に保護者を招待した。                                                                              |
| 美化・環境整備活動等     | ・生徒会が中心となり社会貢献活動の一環として、「全校地域清掃」を実施し、通学路や遊歩道の美化活動に取り組んだ。<br>・3年生の生徒が登下校時に通学路の清掃活動を行った。                     |
| 福祉体験           |                                                                                                           |
| 学校行事外の参加活動     | ・地域の行事にボランティアとして積極的に参加するよう生徒会を中心に取り組んだ。                                                                   |
| 収集・募金活動        | ・生徒会が中心となりアルミ缶・ペットボトルキャップの回収を行い、ユニセフに寄付をし、その結果を学校報、生徒会だよりで配布した。<br>・1年生の生徒の発案でトルコシリア地震の募金活動を行い、大使館へ寄付をした。 |
| 学校間の情報交換・交流等   | ・連合生徒会の場において、本校の実践を発表し、他校との交流を図っている。                                                                      |
| その他            |                                                                                                           |



# 小泉中学校



## ○ 今年度の重点活動

|                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>テーマ</b></p> <p>【助け合いで高める小泉中学校】</p>                                                                  |
| <p><b>内 容</b></p> <p>アルミ缶を回収し、換金したお金で車いすを購入し、社会協議会さんへ寄付した。また、赤い羽根共同募金、ユニセフ募金、古着回収などを行い、社会に貢献できる活動をした。</p> |
| <p><b>生徒のコメント</b></p> <p>今年は、「助け合い」をテーマに、アルミ缶回収や、募金活動、花壇づくりなどを行った。ボランティア活動を通して、助け合いの輪が広がっていることを実感できた。</p> |

## ○ 活動面での総括

|                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>◎評価できること</b></p> <p>短期で募集した募金や古着回収には、多くの生徒が参加し、ボランティアの意識を向上できた。また、活動前には、動画などを作成し、周知方法を工夫できた。</p> |
| <p><b>△今後の課題</b></p> <p>アルミ缶回収や募金活動など、学級によって参加する生徒数に、差が見られた。</p>                                       |

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                  |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | ・LGBTQ の講演会を行った。                                        |
| 学校新聞，児童・生徒会新聞等の作成              | ・学校だよりや委員会新聞などで，活動の参加募集や，アルミ缶回收集計表や募金額を掲示するなどの活動報告を行った。 |
| 調査・研究（地域・施設調査，福祉マップ，バリアフリー調査等） |                                                         |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                                   |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 |                                                                                                                          |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・公民館やまちづくり市民会議主催のボランティア活動に参加した。                                                                                          |
| 学校行事への招待       |                                                                                                                          |
| 美化・環境整備活動等     | ・校内の清掃活動ボランティアや，花壇の整備を行った。                                                                                               |
| 福祉体験           |                                                                                                                          |
| 学校行事外の参加活動     |                                                                                                                          |
| 収集・募金活動        | ・毎週金曜日にアルミ缶回収を行った。集まったアルミ缶を換金したお金で，車いすを購入し，2月に贈呈式を行った。<br>・高校生の呼び掛けにより，発展途上国の子ども達のために，古着回収を行った。<br>・赤い羽根共同募金・ユニセフ募金を行った。 |
| 学校間の情報交換・交流等   |                                                                                                                          |
| その他            |                                                                                                                          |



# 南ヶ丘中学校



## ○ 今年度の重点活動

テーマ

【地域に貢献する清掃活動】

内 容

3年生の発案で、以前実施していた登下校の際に通学路周辺のゴミ拾いをする清掃活動を復活させた。

生徒のコメント

卒業する前に、何か地域に貢献できることはないかということを生徒会執行部で考え提案した。3年生がその意義を理解して率先して行動し、後輩たちが続けてくれたことがよかった。

## ○ 活動面での総括

◎評価できること

地域に目を向けた活動をしたいという3年生の思いから出発し、自主的に清掃活動が広がっていったことが評価できる。

△今後の課題

来年度の生徒会活動で清掃活動の意義を再確認して、継続していきたい。



○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                                                                         |
|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | 1年生の総合的な学習の時間の一環として、認知症サポーター講座を行った。認知症を抱える方々との関わり方や、他者への思いやりの心をもって生活していく必要があることを学んだ。                           |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | 月に一回、生徒会執行部より生徒会新聞を各学級に発行・掲示している。生徒から集めた意見や執行部の考えを伝えたり、福祉活動の参加率が高い学級を紹介したりした。                                  |
| 調査・研究(地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等) | 1年生の総合的な学習の時間一環として、「福祉」をテーマに個人追究を行った。個々が追究課題を設定し、図書館の本やパソコンを使って調べ学習を行い、わかったことや考えたことなどを新聞にまとめたり、画用紙を使って発表したりした。 |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                     |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、学年や学級単位で福祉施設と交流することはできなかった。                            |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | 地域の福祉施設や事業所が受け入れてくださり、職場体験学習を実施することができた。                                   |
| 学校行事への招待       | アルミ缶回収の収益で購入した車椅子を社会福祉協議会に寄贈する際、学校で贈呈式を行った。                                |
| 美化・環境整備活動等     | 登下校時に通学路周辺のゴミ拾いする地域清掃を実施した。                                                |
| 福祉体験           | 補助金で購入した一輪車や熊手などを活用し、学校敷地内駐車場の水たまりに砂利を入れたり、草木の剪定時に出た枝葉の片付けを行ったりした。         |
| 学校行事外の参加活動     | 子どもスタッフなどのボランティア活動で、生徒が積極的に地域行事の手伝いをしている。学校でも、地域のボランティア募集があった際には参加するよう促した。 |
| 収集・募金活動        | アルミ缶回収の収益で購入した車椅子を社会福祉協議会に寄贈した。ペットボトルキャップの回収を行い、発展途上国へワクチンを送る活動を行った。       |
| 学校間の情報交換・交流等   |                                                                            |
| その他            |                                                                            |



# 北陵中学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

多治見市中学校宣言「持続可能な社会に貢献する一歩として環境美化活動に進んで参加」を具現化しよう！

### 内 容

**地域合同公園(旭ヶ丘・明和)清掃ボランティア**

※北栄校区会長と企画会議をし、地域広報誌にも掲載

### 生徒のコメント

参加した皆さんありがとうございました！

細かい所まで気にして掃除をする姿などが印象的でした。

地域のために一生懸命になれる姿はとても素敵だと思います。これからもそのような姿を増やしていきましょう！

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

上記ボランティアへの参加呼びかけにたくさん応えてくれたこと。また生徒会主催地域合同ボランティア活動を地域の方と企画会議を重ね実施できたこと。

### △今後の課題

コロナの影響を受け、地域との繋がりが薄まっていた昨今。これからまた太いパイプを作っていきたい。単発的ではなく、継続的な活動実施を考えていきたい。

○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                                                                               |
|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | PTA 主宰「生命尊重」に関わり、「命の誕生・性教育」について、助産師の方をお招きし、3年生に向けて講演していただいた。                                                         |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | ・生徒会通信「SKY BLUE」をロイロノートで全校配信し、各家庭でも確認できるようにした。また、地域一斉清掃の企画・情報公開に向け、北栄校区会長を通し、地域広報誌も活用できた。                            |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） | ・3年国語で地域ゲストティーチャーを招き「防災で合意形成」実施。<br>・下校時危険場所を iPad で写真撮影し、情報を共有する「北陵オリジナル防災マップ作り」を実施。<br>→今後、防災でも地域とつながって企画運営していきたい。 |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                 |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | ・2年生の職場体験事業にて、「夢を育てる」総合的学習を実施。児童センターなどの福祉施設へ希望し、体験した生徒もいた。                             |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・3年生国語授業「合意形成」の单元において、北陵中が校区の避難所となること、地域の年齢別人口分布と災害の年齢別負傷者数をリンクさせ、ゲストティーチャーを招き授業を実施した。 |
| 学校行事への招待       | ・本年度はコロナの関係で積極的な広告は実施できていない。来年度以降、従来の行事参加依頼をかけていけるものと思われる。                             |
| 美化・環境整備活動等     | ・地域合同公園清掃を実施。土曜日午前ボランティアとして校区内にある「旭ヶ丘公園」「明和公園」を清掃した。地域の方も含め、多くの参加がみられた。※1. 今年度の重点活動を参照 |
| 福祉体験           | ・第1学年の「総合的な学習の時間」における「認知症サポーター講座」の実施。毎年継続して行う事ができている。                                  |
| 学校行事外の参加活動     | ・本年度コロナの影響もあり実施なし。コロナ前は例年「藤前干潟クリーン大作戦」のボランティアを全校に発信し、実施してきた。                           |
| 収集・募金活動        | ・校内で現金を扱う募金活動等は実施していない。                                                                |
| 学校間の情報交換・交流等   | ・多治見市連合生徒会で学校間の情報交流。                                                                   |
| その他            | 特記事項無し                                                                                 |





# 南姫中学校



## 今年度の重点活動

|                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>テーマ</b><br/>【地域とのつながり】</p>                                                                 |
| <p><b>内 容</b><br/>朝のちょこっとボランティア、地域のボランティア、校外挨拶活動、花を育てて作品をつくり地域の施設へ贈呈</p>                         |
| <p><b>生徒のコメント</b><br/>ボランティアを通して、地域の方々と関わり合いができ、自分自身の成長に繋がると思います。日常の中でできるボランティアを続けていってほしいです。</p> |

## ○ 活動面での総括

|                                                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>◎評価できること</b><br/>生徒会スローガンの「一人一人が輝ける学校にしたい」という想いを大切に、自分が参加できるところで活動に参加することができた。</p> |
| <p><b>△今後の課題</b><br/>放送だけでなく、生徒会通信、校内掲示などを作成し、活動に参加する意義を深く理解できるようにしていきたい。</p>            |



○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                       |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | 特記事項なし                                                       |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | 朝のちょこっとボランティア、地域のボランティア、朝の挨拶活動等について、校内に放送するとともに、学校 HP で周知した。 |
| 調査・研究(地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等) | 特記事項なし                                                       |

○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                  |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | 特記事項なし                                                                  |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | 園児と遊ぶおもちゃを作成し、姫保育園で保育実習を行った。                                            |
| 学校行事への招待       | 特記事項なし                                                                  |
| 美化・環境整備活動等     | 3年生の地域貢献活動で、地域の通学路の清掃が必要な場所を考え、清掃活動を実施した。                               |
| 福祉体験           | 1年生の総合で、車いす体験、高齢者体験、地域見守り講話、聴覚障がいの方の講話、視覚障がい体験を行った。                     |
| 学校行事外の参加活動     | 地域が主催するボランティア活動に参加した。                                                   |
| 収集・募金活動        | 朝のちょこっとボランティアで、アルミ缶回収、コンタクトケース回収、ペットボトルキャップ回収、赤い羽根共同募金を行った。             |
| 学校間の情報交換・交流等   | 夏と冬の多治見市連合生徒会交流会において、多治見市中学校宣言をもとに、各学校の活動内用を交流した。                       |
| その他            | 生徒会活動で、花を育てて、その花を用いた作品(飾り)をつくり、地域の施設に贈呈した。また、1年生の総合で、動物保護センターの方の講話を行った。 |



# 笠原中学校



## ○ 今年度の重点活動

### テーマ

【はあとふる笠中】

### 内 容

- ・新型コロナの影響により、地域での活動は制限されたが、M 美化活動(通学路ゴミ拾い)を継続して行った。
- ・社会福祉協議会の「聴覚障がい者教育講演会」を全校で実施し、地域に貢献する態度を身に付け、障害者に対する接し方を考える機会とした。

### 生徒のコメント

- ・多治見市教育委員会から「M 美化」の教育長賞詞をいただくことができ、続けてきてよかったと思いました。
- ・同じ笠原に住む三崎さんのお話が聞けて、もっともっと自分にできることを考えたいと思いました。素敵なお話が聞けてうれしかったです。

## ○ 活動面での総括

### ◎評価できること

- ・昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、様々な活動が中止された。また、実施できた活動もかなり縮小して行われた。その中で、生徒たちが自分たちにできることを見つけようと努力し、活動内容や活動方法を工夫しながら取り組めたことは大いに評価できる。
- ・生徒会活動の伝統的な活動の一つとして位置付いている「M美化活動」を、全校生徒による活動とするため、生徒会執行部・代表委員を中心に呼びかけ、分団ごとに美化活動を行った。LIVE 放送を使って全校生徒に呼びかけ、年間を通して継続して活動することができた。
- ・「笠原の森」整備活動に継続的に取り組み、環境問題に対する意識を高めることができた。
- ・生徒会が中心となり、ペットボトルのキャップを集める活動を行った。

### △今後の課題

- ・環境整備活動にさらに力を入れ、中学生が自分たちの力で企画・運営できる活動を取り入れていきたい。
- ・1年生が「ふるさと学習」を行ったように、ふるさとである笠原町の特色を学ぶ機会を充実させたい。

## ○ 広報・啓発活動のまとめ

| 活動の分野                          | 具体的な内容                                                                             |
|--------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 講演会・映画会・展示会等の開催                | ・ 教育講演会として徳留美咲さんに講演を行っていただいた。聴覚障害者のお話を LIVE 放送で全校生徒が聞くことができた。                      |
| 学校新聞、児童・生徒会新聞等の作成              | ・ 学校報『希望』の配布（笠原校区まちづくり市民会議の協力を得て毎月笠原町の全戸に配布している。9 年目。）<br>・ 学校ホームページを充実させ広報活動を行った。 |
| 調査・研究（地域・施設調査、福祉マップ、バリアフリー調査等） | ・ 「笠原の森」整備活動では国土交通省、多治見市役所と連携して安全に取り組むとともに、「笠原の森」整備活動を通して環境問題を考えさせる。               |

## ○ 体験学習のまとめ

| 活動の分野          | 具体的な内容                                                                                                 |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉施設等への訪問・交流活動 | ・ 笠原で行われる「児童館祭り」などの行事に、ボランティアスタッフとして参加することができた。<br>・ 社会福祉協議会主催のボランティア体験をデジタルで実施するよう準備していただき、中学生が参加できた。 |
| 地域での訪問・交流・体験活動 | ・ 地域行事である「いこまい祭り」「正月フェスティバル」のボランティアスタッフとして参加し、地域の方や小学生・幼児と交流を図ることができた。                                 |
| 学校行事への招待       | ・ 体育大会、笠原校区幼保小中一貫教育の日、合唱発表会、入学式、卒業式の招待予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため自粛することとなった。                             |
| 美化・環境整備活動等     | ・ 生徒会によるM美化活動で毎週 1 回朝通学路のゴミ拾いを行い地域の環境美化に貢献した。<br>・ 笠原の森の整備作業に取り組んだ。                                    |
| 福祉体験           | ・ 1 年生生徒対象に『認知症講話』を開き、多治見市の認知症サポーターを講師として認知症に対する学習会を行った。                                               |
| 学校行事外の参加活動     |                                                                                                        |
| 収集・募金活動        | ・ 生徒会が中心となり、ペットボトルのキャップを集め、世界の子どもたちのワクチン接種を助ける活動を行った。                                                  |
| 学校間の情報交換・交流等   | ・ 多治見市中学校連合生徒会で議長港として活動した。また、「はあとふる笠中」の活動について市内の生徒会執行部の生徒と交流できた。                                       |
| その他            |                                                                                                        |

